



## 「第7回 宮園小チャレンジ・コンテスト」の結果について

廿日市市立宮園小学校  
校長 中谷 一志

今年度最初の「第7回 宮園小チャレンジ・コンテスト」(通称:チャレ・コン)には、自分から進んでチャレンジした10名の児童から14作品の応募がありました。審査結果は次のとおりです。

### 1 最優秀チャレンジ賞

#### 1～3年生の部

#### ◎2年2組 河本 もな さん「ひまわりのせいちょう」

##### 《校長コメント》

近所の人からひまわりの苗をもらったことから、チャレンジが始まりました。5月6日に苗を植えてから6月28日まで、毎日水やりをしながら、ひまわりが大きくなっていく様子を観察し、気づいたことをいねいに記録しています。最初は13cmだったひまわりが、1m5cmにまで成長したようです。きれいな花が咲いてよかったですね。素晴らしいチャレンジでした。



#### 4～6年生の部

#### ◎5年1組 棚田 珠来里 さん「デコパージュの花畑」

##### 《校長コメント》

お店に「デコパージュ」というものが飾ってあるのを見かけ、その時は名前も作り方も分からなくて店員さんに聞いたそうです。それから作り始めて完成までに約2ヶ月、空いている時間にコツコツ頑張って完成させました。とても素敵な作品です。また、作品だけでなく、パソコンを使ってデコパージュの作り方を分かりやすくまとめている、さすが棚田さん！という作品となっています。



※棚田さんは、第1回～第7回まで全て最優秀チャレンジ賞に選ばれました。本当にすごいですね。

### 2 優秀チャレンジ賞

#### 1～3年生の部

#### ◎2年1組 松田 花渚 さん「すみっこ大しゅうごう」

#### 4～6年生の部

#### ◎4年1組 高橋 唯 さん「宮園小学校のマークのハンコ」

### 3 特別賞

#### ◎5年1組 木下 真一 君「歴史のことを知ろう」「自作楽器」など5作品

### 4 総評

10名の児童の皆さん、ナイス・チャレンジでした。今回は10名の応募で、人数としては決して多くありませんでした。しかし、絵や工作、観察日記など、今回もバラエティーに富む作品が応募されました。中には、一人で5作品を応募した児童もいました。

「チャレンジしてみよう」というチャレンジ精神はもちろんですが、もう一つ、「チャレンジ・コンテストを持ってきました」と言いながら校長室に作品を持ってくる児童の表情がいつも素敵だなと思っています。そんな表情をこれからもたくさん見られると嬉しいです。